



## 沖縄県個人邸バルコニー手摺に TranTixxii が初採用

日本製鉄株式会社(以下、日本製鉄)の意匠チタン TranTixxii®が、沖縄県個人邸改築において、バルコニーの手摺に採用されました。チタン製手摺はこれまで試験施工レベルでの採用事例はあるものの、建築プロジェクトでの正式採用として日本で初めての事例となりました。

このたび採用された手摺は、建物を囲う様に設置されたバルコニー上の落下防止柵で総延長は約90メートルあり、使用したチタンは約2トです。チタンの熱延板に研磨を施し、表面意匠を整えた後、短冊状に切断して、端面処理を実施した部材を溶接組立しています。

当該個人邸は海に近く、改修前の手摺は錆びが酷く朽ちていたため、塩害に強いチタンでの改修となりました。軽いチタンを採用することにより、建物躯体への負荷も最小限に抑えています。また、今回採用した鈍く光る様な研磨肌を始め、ブラスト肌や発色仕上げでも腐食する心配がないため、様々な意匠に仕立てることが可能であり、防食を目的とした塗装をする必要もありません。

更には、屋外の景観を最大限に楽しむため、板を組み立てた設計が採用されていますが、錆びないチタンを使用することにより板厚を薄く出来るため、室内からの視界の遮断を最小限とすることが可能となっています。

TranTixxii は、金属イオンの溶出がほとんどなく、塗装工程がないことから、揮発性有機化合物(VOC)を発生させず、環境にやさしい金属です。また、耐食性が高く長期使用に耐え得ることより、メンテナンスなどの負荷や工事機会を軽減することに貢献します。加えて、チタンは、鉄と同等の強度を持ちながら、他の建築用金属素材と比較して比重が小さいため、薄肉化による総重量の軽量化が可能になり、運搬や施工時の負荷が軽減出来るなど、CO<sub>2</sub>削減に寄与します。

日本製鉄は、常に世界最高の技術と、ものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した、製造プロセスの開発、優れた製品・サービスの提供を通じて社会の発展に貢献して参ります。

■案件名 : 沖縄県個人邸  
手摺製作 : MI 万世ステンレス株式会社・富安株式会社

【チタン製手摺】





**GOOD DESIGN  
AWARD 2021**

日本製鉄のデザインチタン「TranTixxii（トランティクシー）」ホームページ

<https://www.nipponsteel.com/product/trantixxii/>

以 上

お問い合わせ先：

日本製鉄株式会社

総務部広報センター

TEL：03-6867-3419

チタン営業部自動車・建材室

TEL：03-6867-5611